

新草津川側道で清掃

NPO草津市内業者会

不法投棄撲滅へ52名参加



減作た
撲掃し
棄清加
投へ参
法動に
不運業
会員

「我々が立ち上
がらなくては」
と活動を決意。
機動力と協調性
を活かした不法
投棄撲滅運動の
取り組みを毎年

草津市を拠点とする建設
関連事業者でつくる特定非
営利活動法人「草津の安全
・福祉・災害救援活動を推
進する市内業者会(略称「
NPO法人草津市内業者会
・理事長」森川守(株)千商代
表取締役)は去る18日、社
会貢献の一環として不法投
棄撲滅を目指し、草津市の
新草津川側道における一斉
清掃活動を行った。

市民から不法投棄につい
て多くの苦情が草津市に寄
せられている現状を聞き、

行っているもの。

今年度は11月19日に活動
を行う予定だったが、あい
にくの悪天候で集合後にや
むなく延期を決定。当日は
その延期分の作業日として
改めて計画したもの。

NPO草津の辻由夫副理
事長が「車に注意してくれ
ぐれも事故のないよう安全
作業でお願いしたい」と挨
拶、草津市道路課の生田英
樹課長が「不法投棄撲滅に
毎年取り組んで頂き大変心
強く、今後もご支援ご協力
をお願いしたい」と感謝の
言葉を述べ、守野洋史副理
事長が清掃作業について説
明した後、揃いの作業ジャ
ンパーを着用した参加者52
名がゴミ袋とハサミを持ち
作業に出発。

作業ルートは、西矢倉か
ら柳橋までの新草津川側
道。2班に分かれ注意深く
見回り、道路上に落ちてい
るごみや空き缶などを拾い
集めた。集めたごみは分別
場所へ集め、手分けして焼
却ごみ、空き缶類、その他の

ごみに分別した。

NPO法人草津市内業者
会は草津市を拠点に建設業
にかかわる業者が集まり平
成20年6月に設立。市と連
携して災害時の緊急出動等
の活動、年1〜2回の市内
道路清掃活動(不法投棄撲
滅運動)、宿場まつりへの協
賛や出店参加、市教育事業
への寄付など幅広い支援活
動を行っている。

県林野関係
公共事業

29

滋賀県の29年度林野関係
公共事業は、補助造林事業
8億3103万円(150
7畝)、補助林道事業1億
4492万円(6路線)、
補助治山事業15億5000
万円(49カ所)、単独林道
事業5000万円(3路線)、
単独治山事業7800万円
(21カ所)。
◎補助造林事業
▽県内一円
◎補助林道事業
▽開設「横山岳線、上丹生